

▼ベラサス LA錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ベラプロストナトリウム beraprost sodium 【分類】 肺高血圧症治療薬

【単位】 ▼60 μ g錠

【常用量】 120 μ g/日 [最大360 μ g]

【用法】 分2

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 WHO 機能分類クラス I~IV の肺動脈性肺高血圧症（原発性および膠原病性）治療薬で、PGI₂ の徐放錠。肺動脈拡張作用、血小板凝集抑制作用、肺動脈血管平滑筋細胞の増殖抑制作用などを示す。

【主な副作用・毒性】 頭痛、顔面紅潮、ほてり、嘔気、倦怠感、下痢、動悸、腹痛など

【F】 60~75% (1)

【tmax】 3~4hr (1)

【代謝】 肝代謝されると考えられている (1) β 酸化、酸化、水素化、グルクロン酸抱合により代謝される (1) CYP2C8 がわずかに関与し、CYP の誘導や阻害をしない (1) 代謝物の β 酸化体の活性は弱い (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率1%未満 (1)

【t1/2】 徐放剤のためMRTで示すと8~10hr (1)

【蛋白結合率】 約90% (1)

【Vd】 データなし (1)

【MW】 420.47

【透析性】 データなし (1) 蛋白結合率が高く透析性は低いと思われる (5)

【O/W 係数】 15 [1-オクタノール/水系, pH7] (1)

【更新日】 20161018

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。